

9 消 防 費

1,765,117,634円

項 目	ペー ジ
消 防 費	
防災対策費……………	523

防 災

常備消防としては、本年度も東京都に事務委託をし、東京消防庁青梅消防署を中心に多様化する災害への対応を図るとともに、防災および救急体制の充実に努めた。

青梅市消防団においては、任期満了に伴い改選が行われ、川鍋重美団長が留任、小林正寿、田中克両副団長が就任したほか、新たに団員として23名を任命した。

また、火災出場時等の事故防止および緊急走行の技術向上を目的として、10月25日に明星大学青梅校駐車場において車両運行訓練を実施したほか、ヘルメット、雨衣等の装備品の更新を実施した。

災害対策については、6月28日に東青梅地区において土砂災害対応訓練を、11月29日に青梅市立第一中学校において総合防災訓練の実施をそれぞれ予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、どちらの開催も中止とした。

災害による避難場所または避難所を開設した際の新型コロナウイルス感染症などの感染防止対策として、感染症対策用物品の配備を行うとともに、11月7日に職員による感染症対策を踏まえた避難場所開設訓練を実施した。

消 防 費 1, 7 6 5, 1 1 7, 6 3 4 円

○ 防 災 対 策 費 (1, 7 6 5, 1 1 7, 6 3 4 円) [防災課]

1 常備消防経費

(1) 事務委託費 1,372,493千円

(2) 青梅消防署の現況

ア 消防吏員数

(単位：人)

署・出張所	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務	合計
本 署	1	3	12	27	37	23	9	2	114
日向和田	0	0	1	8	13	16	0	0	38
長 淵	0	0	1	7	10	6	2	0	26
合 計	1	3	14	42	60	45	11	2	178

イ 車両保有数

(単位：台)

区 分	本 署	日向和田出張所	長 淵 出 張 所	合 計
消 防 ポ ン プ 車	3	2	2	7
ハ シ ゴ 車	1	—	—	1
化 学 車	1	—	—	1
救 助 車	1	—	—	1
救 急 車	2	1	2	5
広 報 車	3	—	—	3
指 揮 車	1	—	—	1
指 揮 隊 車	1	—	—	1
人 員 輸 送 車	1	—	—	1
山 岳 救 助 車	1	—	—	1
資 材 輸 送 車	1	—	—	1
指 揮 統 制 車	—	—	—	0
消 防 活 動 二 輪 車	—	3	—	3
合 計	16	6	4	26

※ 本署救急車1台、本署・長淵出張所消防ポンプ車各1台、日向和田出張所消防活動二輪車1台、長淵出張所救急車1台は非常用車両。

ウ 消防ポンプ車等の出動状況

(単位：延台数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
463	490	516	526	817	617	596	654	620	650	611	651	7,211

エ 救急車の出動状況

(単位：回)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
358	385	423	416	564	492	479	488	487	510	425	488	5,515

2 消防団運営経費

(1) 消防団火災等出動状況

(単位：件、人、回)

火 災 出 動					水 災 出 動			そ の 他 出 動	
火 災 件 数	出 動 回 数	延 出 動 団 員 数	1回平均 団 員 数	団員1人 平均回数	出 動 回 数	延 出 動 団 員 数	出 動 回 数	延 出 動 団 員 数	
44	32	1,147	36	2.3	1	5	47	3,158	

(2) 消防団員等損害補償

(単位：円)

所 属	傷病名	原 因	療 養 補償費	休 業 補償費	休 業 援護金	合 計
第 7 分団	腰部捻挫	車両運行 訓練	16,270			16,270
第 5 分団	右手首捻 挫・化膿 性関節炎	火災出場	68,332			68,332
合 計			84,602			84,602

(3) 消防団員退職状況

(単位：人)

勤務年数	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25年以上	合 計
退職人員	7	0	0	0	0	0	7

(4) 消防団出初式

1月10日（日）に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。

ア 団長表彰

表 彰 区 分	被 表 彰 者
永 年 勤 続 功 労 章	第6分団本 部 分 団 長 根岸 克武 以下 28人
表 彰 状 お よ び 表 彰 き 章	第5分団第2部 部 長 谷合 義一 以下 7人
精 績 章	第4分団第3部 部 長 青柳 博信 以下 2人
精 勤 章	第4分団第2部 班 長 間藤 隆正 以下 49人

(5) 消防団上部団体等からの表彰

ア 東京都消防褒賞
 第 1 分 団 分 団 長 内藤 義則
 第 5 分 団 分 団 長 樋口 学
 第 7 分 団 分 団 長 松崎 由夫
 第 5 分 団 副分団長 高野 拓也

イ 日本消防協会定例表彰
 精 績 章 団 本 部 副 団 長 田中 克

ウ 東京都消防協会定例表彰
 功 労 表 彰 第 4 分 団 分 団 長 中川 進二
 以下 3 人
 優 良 表 彰 第 4 分 団 副分団長 榎戸 慎吾
 以下 9 人

エ 東京都三多摩消防団連絡協議会表彰
 優 良 表 彰 第 8 分 団

(歳出 9 消 防 費)

オ 東京消防庁青梅消防署長表彰

消 火 活 動 功 労

第 1 分団第 1 部・第 1 分団第 2 部・第 1 分団第 3 部

第 2 分団第 1 部・第 2 分団第 3 部・第 2 分団第 5 部

第 4 分団第 5 部

(6) 消防団員の改選および団員の任命

4 月 5 日、霞共益会館ホールで任命式を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止し、辞令の交付は各分団において実施した。

なお、新役員および団員の任命は次のとおりである。

ア 役員任命

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	副部長	班長	合計
1	4	8	8	35	34	67	157

イ 分団別新入団員任命

団本部 女性部	1 分団	2 分団	3 分団	4 分団	5 分団	6 分団	7 分団	8 分団	合計
0	8	4	0	5	3	1	0	2	23

ウ 新任役員（分団長以上）

所属階級	氏 名	備 考	所属階級	氏 名	備 考
団 長	川鍋 重美	留 任	第 3 分団長	羽村 勇人	前副分団長
副 団 長	濱野 馨	留 任	第 4 分団長	中川 進二	前副分団長
副 団 長	渡邊 康章	留 任	第 5 分団長	樋口 学	前副分団長
副 団 長	小林 正寿	前第 3 分団長	第 6 分団長	根岸 克武	前副分団長
副 団 長	田中 克	前第 2 分団長	第 7 分団長	松崎 由夫	前副分団長
第 1 分団長	内藤 義則	前副分団長	第 8 分団長	佐野 一寛	前副分団長
第 2 分団長	鈴木 聡司	前副分団長			

(7) 消防団運営費交付金支給状況

支給総額

17,646千円

(単位：人、千円)

区	分	本部	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	第6部	合計
団本部	算定人員	500	—	—	—	—	—	—	—
	金額	817	—	—	—	—	—	—	817
第1分団	算定人員	76	18	16	16	8	16	—	—
	金額	588	439	406	406	274	406	—	2,519
第2分団	算定人員	86	8	13	17	15	16	15	—
	金額	587	248	356	370	363	393	337	2,654
第3分団	算定人員	41	8	8	12	11	—	—	—
	金額	487	274	274	340	323	—	—	1,698
第4分団	算定人員	63	10	11	9	12	8	11	—
	金額	539	254	324	291	340	261	323	2,332
第5分団	算定人員	75	14	17	16	26	—	—	—
	金額	586	373	422	406	591	—	—	2,378
第6分団	算定人員	49	12	14	12	9	—	—	—
	金額	508	340	380	340	290	—	—	1,858
第7分団	算定人員	44	13	11	9	9	—	—	—
	金額	496	357	344	290	256	—	—	1,743
第8分団	算定人員	50	12	14	12	10	—	—	—
	金額	499	300	201	340	307	—	—	1,647

(8) 市内火災発生状況

ア 地区別火災発生状況

(単位：件、㎡、円、人)

分 団	建 物			林 野			そ の 他			合 計			死 者	傷 者
	件数	焼失面積	損害額	件数	焼失面積	損害額	件数	焼失面積	損害額	件数	焼失面積	損害額		
1	1	0	16,000	0	0	0	3	0	0	4	0	16,000	0	0
2	5	95	10,034,600	0	0	0	1	0	0	6	95	10,034,600	0	1
3	3	13	36,478	0	0	0	7	1,000	189,000	10	1,013	225,478	0	0
4	1	0	0	0	0	0	4	0	144,300	5	0	144,300	0	0
5	0	0	0	2	36,500	調査中	1	0	0	3	36,500	0	0	1
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	3	6	360,600	0	0	0	1	0	300,000	4	6	660,600	1	1
8	6	25	1,335,200	0	0	0	6	0	2,300,000	12	25	3,635,200	0	2
合計	19	139	11,782,878	2	36,500	0	23	1,000	2,933,300	44	37,639	14,716,178	1	5

イ 月別火災発生状況

(単位：件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	6	1	1	3	1	4	3	5	7	6	5	44

(歳出 9 消 防 費)

ウ 原因別火災発生状況

(単位：件)

放 火	煙 草	火遊び	ガステーブル	電気配線	暖房器具	たき火	花 火	その他	合 計
11	2	1	3	2	0	1	0	24	44

※ 火災原因その他内訳

引火 2 件、衝撃火花 2 件、接炎 4 件、発火 2 件、可燃物が接触 1 件、取れん 1 件、残火の処置不十分 1 件、調査中 5 件、不明 6 件

(9) 消防団の活動

ア 西多摩地区消防団幹部研修会

9月20日(日)、瑞穂町内において、「令和2年西多摩地区消防団連絡協議会幹部研修会」が開催される予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止となった。

イ 青梅市消防団車両運行訓練

10月25日(日)、明星大学青梅校駐車場において、各分団全39台が参加し緊急走行等の訓練を実施した。

ウ 消防団主要行事

月 日	行 事 内 容	実 施 場 所 等
4月 9日	西多摩地区消防団連絡協議会総会	書面開催
22日	東京都三多摩消防団連絡協議会総会	書面開催
27日	東京都消防協会総会	書面開催
7月 20日	幹部水防図上訓練	青梅市役所
8月 25日	幹部震災図上訓練	青梅市役所
9月 5日	上級救命講習会	青梅消防署
10月 11日	専科教育(救助科)	東京都消防訓練所
17日	専科教育(救急科)	東京都消防訓練所
25日	車両運行訓練	明星大学青梅校駐車場
11月 9～15日	秋の火災予防運動	市内全域
14～15日	幹部教育研修(指揮)	東京都消防訓練所
14日	消防ポンプ車・小型動力ポンプ点検	市内各所
15日	機関運用訓練	市民球技場
12月25～31日	歳末警戒	市内全域
30日	消防団無線交信試験	市役所防災課・市内各所
30日	歳末警戒分遣所巡視	市内全域
1月 1日	初詣特別警戒	市内各所
3月 1～7日	春の火災予防運動	市内全域

エ 備品の購入・配布状況

(ア) 消防ホース

(単位：本)

第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	第8分団	合 計
25	28	24	31	38	21	30	22	219

(イ) 防火服

(単位：着)

第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	第8分団	合計
5	6	4	6	5	5	5	4	40

3 災害対策経費

(1) 防災講演会

「防災とボランティア週間」に合わせて、開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止とした。なお、「防災とボランティア週間」期間中の1月15日から1月21日の間、市役所にて日常備蓄等に関するパネル展示を実施した。

(2) 震災および風水害等の対策

ア 災害対策用備蓄品の購入

(単位：箱)

施設名称	品 目			
	白米 (50食入り)	五目ごはん (50食入り)	ビスケット (50食入り)	アレルギー対応 ビスケット (48食入り)
新町市民センター	75	39	40	1
若草小学校			32	1
霞台小学校			19	1
泉中学校			19	1
新町中学校			22	1
新町小学校			31	1
河辺市民センター	43	20		1
河辺小学校			21	1
今井小学校			30	1
青梅市役所			41	
合計	118	59	255	9

イ 感染症対策用品の購入

災害発生時の避難場所または避難所での新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策として、マスク、フェイスシールド、アルコール除菌剤等の物品を購入した。

(歳出 9 消 防 費)

ウ 青梅市における気象

(ア) 降水量

(単位：mm)

観測場所	降水量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市役所	月合計	257.5	89.5	261.5	320	30	226.5	204.5	5	0	35.5	44	113.5	1,587.5
	日最大	98.5	49	71.5	61.5	23	77.5	78.5	3	0	16.5	43.5	47.5	—
	時間最大	14	9.5	34.5	11	11.5	29.5	6	1	0	2	9.5	11.5	—
梅郷市民センター	月合計	226	91	226.5	336.5	61	245	207.5	5	0	39	42	107	1,586.5
	日最大	92	47.5	55	72	48	64	80	3.5	0	19.5	41.5	43	—
	時間最大	11	10.5	15.5	16	32	24.5	6.5	1.5	0	2	9	10.5	—
御岳山防災センター	月合計	157	86.5	140.5	409.5	78.5	322	243	5	0	32	43	103.5	1,620.5
	日最大	59	44.5	29.5	85.5	49	139.5	93	3.5	0	15.5	42.5	45.5	—
	時間最大	9	11	11	32.5	31.5	50.5	7	1.5	0	1.5	10.5	11.5	—
小曾木市民センター	月合計	178	98	190.5	310	26	224.5	196	5.5	0	36.5	42	115	1,422
	日最大	73	49	38.5	61	19	90	74.5	3	0	17.5	41.5	49.5	—
	時間最大	5.5	14	14	11.5	9.5	26	5.5	1.5	0	2	8	9	—
第7分団 第3部2班 詰所	月合計	206	105.5	214.5	333	104.5	336	234	5.5	0	39.5	39	114.5	1,732
	日最大	91.5	55	61.5	78.5	56.5	98	89.5	3	0	21	39	46	—
	時間最大	9	10.5	12	30.5	38	27	7	1	0	2	9	9.5	—
今井市民センター	月合計	243	101.5	201.5	310.5	19.5	254	176	5	0.5	39	44.5	105	1,500
	日最大	95.5	46.5	54.5	56.5	14	84.5	66	3	0.5	19	44	43.5	—
	時間最大	12	9.5	22.5	18.5	8	36.5	5	1	0.5	2.5	11	11	—
沢井市民センター	月合計	239	103.5	256	361	43	297.5	252	9	0	48	44	116.5	1,769.5
	日最大	93	49.5	56.5	69	29.5	76	92	5	0	24	43	42.5	—
	時間最大	10	9.5	25	21.5	17.5	36	7	2	0	2.5	10	10.5	—
アメダス青梅(新町)	月合計	268.5	99.5	264.5	336.5	23.5	216	200	9.5	1	38.5	50	114.5	1,622
	日最大	99.5	48	62.5	48.5	10	80.5	72.5	4	1	17	48.5	46	—
	時間最大	13	8.5	35.5	16	6.5	28	5.5	1.5	0.5	2	12	12	—

(イ) 気温・風向・風速

(単位：℃、m/s)

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
アメダス 情報	気 温	平 均	日平均	11.4	18.4	22.5	23.1	28.3	22.9	16	12	5.6	3.2	6	10.9
			日最高	17.5	24.1	27.2	26.6	34.6	27.3	20.4)	18	11.8	9.5	13.3	17.1
			日最低	5.8	13.3	18.6	20.5	23.5	19.5	12.3)	6.6	0.1	-2.6	-0.8	5.1
	最	高	25.5	30	33.1	33.3	39.6	35.7	27.2)	25.3	16.6	17.8	21.6	24.1	
		低	1.9	7.2	16	16.6	20.3	11.9	3.6)	2.7	-4.3	-7.3	-5	-0.9	
	風 向 ・	最 大	平均 風速	1.6	1.2	1.1	0.9	1.2	1	0.7)	0.9	1	1	1.4	1.5
			風速	6.6	4.8	6.3	5.4	4.3	4.9	3.5)	5.3	6.5	5.7	6.1	5.4
	風 速	最 大 瞬 間	風速	13.2	9.7	12.7	11.9	9.5	10	6.7)	10.3	18.7	12.9	14.7	11.8
			風向	南東	西北西	南南東	南	南	東南東	南南東	南	北西	西南西	西	北北西

値)：準正常値…品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で欠けている場合

情報は気象庁が観測するアメダス情報による。

アメダス設置場所 都農林総合研究センター青梅庁舎（新町6-7-1）

(3) 青梅市防災会議

ア 青梅市防災会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考	
◎浜中啓一	市長		中村洋介	指定公共機関、指定地方公共機関および公共的団体の役員または職員		
山口誠	指定地方行政機関職員	4.1就任	江本浩			
入江大輔	自衛隊員		百瀬澄雄			
矢島剛	都職員	4.1就任	岩浪登		5.31退任	
播磨あかね			小嶋延章		6.1就任	
桐越浩			高橋正			
桑嶋康雄	警察官	2.14退任	岩浪岳史			
副島多光生		2.15就任	久保稔			
古賀崇司	消防史員	4.1就任	明石吉永			
川鍋重美	消防団長		舘盛和			
池田央	副市長		金子典由			
岡田芳典	教育長		原田裕美子			
高橋昌弥	指定公共機関、指定地方公共機関および公共的団体の役員または職員	4.1就任	小林弘政			
宮沢文寿		6.30退任	野島壯一			
飯島秀樹		7.1就任	宮口泉		自主防災組織代表者	
高山英一			加藤めぐみ		学識経験者	
遠藤智志			原義人		病院事業管理者	
野崎啓太郎			木村芳夫		市職員	4.1就任
梅田純一						

◎は会長

イ 防災会議の開催

令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開催を見送った。

(4) 総合防災訓練

11月29日に第一中学校において総合防災訓練の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止とした。

(5) 自主防災組織等運営費交付金

ア 運営費交付金

自主防災組織の運営費として、11組織に対し各131,000円を交付した。

また、青梅市まとい会の活動助成金として、100,000円を交付した。

イ 防災士育成事業交付金

自主防災組織の強化および防災リーダーの育成を図るため、防災士の資格取得にかかる経費として、3組織に対し総額189,900円を交付した。

なお、例年実施している防災リーダー講習会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止とした。

(6) 市内危険箇所調査

関係官庁および消防団による市内危険箇所の打ち合わせ会については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため開催を見送り、市内危険箇所は、次のとおり前年度から継続とした。

ア 法律等にもとづく箇所

番号	所在地	危険の種類	危険の状態	備考
1	勝沼2-205-60 ほか	石積倒壊	石積の倒壊の危険性がある。	一部土砂災害警戒区域 宅地造成等規制法にもとづく規制区域
2	根ヶ布1-652-9	擁壁倒壊 土砂流出	擁壁の整備および土砂流出の 予防措置が不適切と思われる。	一部土砂災害警戒区域 宅地造成等規制法にもとづく規制区域
3	根ヶ布2-1372-63	斜面崩壊	法面の保護がなされていない ため、家屋へ危険を及ぼす恐れ がある。	一部土砂災害特別警戒区域 宅地造成等規制法にもとづく規制区域
4	梅郷6-1535-4 付近	斜面崩壊	多摩川右岸の傾斜面が雑排水 等により一部崩壊しており、さ らに崩壊する恐れがある。	土砂災害特別警戒区域
5	友田町1丁目地内	建物浸水	家屋が浸水する危険がある。	多摩川に係る浸水想定区域 洪水予報個別対応地区

イ 過去に被害が発生した箇所

番号	所在地	危険の種類	危険の状態	備考
1	今寺1-808-13 付近	建物浸水	大門川の溢水により床下浸水 および道路・宅地が冠水した。	
2	今井3-4-24付近 ほか	建物浸水	大雨の際に道路冠水、床上・床 下浸水および工場浸水があっ た。	

ウ 地形等から危険が想定される箇所

番号	所在地	危険の種類	危険の状態	備考
1	柚木町1-194先	建物浸水	大雨により多摩川が増水した際、民間保養施設への被害が想定される。	
2	河辺町1-800付近	斜面崩壊	南斜面にオーバーハングが見られ崩壊の危険がある。崩落発生の場合は、建物3棟に影響の恐れがある。	土砂災害特別警戒区域 宅地造成等規制法にもとづく規制区域
3	畑中2-149-2付近	斜面崩壊	住家から4～5m離れたところが垂直な崖となっており、大雨・地震等による崩落があると、人的被害が考えられる。	土砂災害特別警戒区域
4	長淵1-21-12付近	斜面崩壊	多摩川右岸の住宅下、傾斜面3箇所が一部崩落しており、さらに崩落する恐れがある。	土砂災害特別警戒区域
5	吹上132-1先	擁壁の倒壊 家屋の傾き	擁壁の倒壊の危険性および家屋の傾きがある。	宅地造成等規制法にもとづく規制区域
6	二俣尾4-1194付近	斜面崩壊	住宅南側斜面が崩落しており、年々崩落が進んでいる。	土砂災害特別警戒区域
7	千ヶ瀬町1丁目地内	崖線崩落	多摩川崖線が小規模崩落している。	土砂災害特別警戒区域

(7) 土砂災害対応訓練

6月28日午前10時から市庁舎災害対策本部室、東青梅市民センターおよび第四小学校において、関係機関相互の協力体制の緊密化および防災計画の習熟化を図り、市民の防災意識を高めることを目的として実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止とした。

(8) 避難場所開設訓練

市内15箇所の小中学校において、災害対応の習熟化を図ることを目的に、職員による感染症対策を踏まえた避難場所開設訓練を実施した。

(9) 家具転倒防止器具等支給取付事業

家具転倒防止器具等を支給し、取付けを行うことにより、震災時における人的被害の軽減を図ることを目的として実施した。

支給・取付世帯数

該当要件	立川断層近傍および立川断層帯地震で震度6強以上が想定される地域内の世帯のみに該当	高齢者世帯のみに該当	障害者世帯のみに該当	複数の要件に該当	合計
世帯数	22	3	1	28	54

※ 立川断層近傍および立川断層帯地震で震度6強以上が想定される地域

駒木町2・3丁目、長淵1～5・8・9丁目、友田町、千ヶ瀬町1～3丁目、吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺、畑中3丁目、和田町、富岡、小曾木1・2・4・5丁目、成木1・2丁目、東青梅、師岡町、新町、末広町、河辺町、藤橋、今井内の世帯（丁目表示のないものは、その町名区域内全域が対象）

(10) ブロック塀等撤去費補助金交付

道路に面したブロック塀等の撤去を行った21件に対し、総額1,786,000円を交付した。

(11) 国民保護協議会

国民保護協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎浜中啓一	市長		梅田純一	指定公共機関、指定地方公共機関の役員または職員 知識経験者	
入江大輔	自衛隊員		中村洋介		
後藤広治	都職員	4.1就任	野崎啓太郎		
播磨あかね			江本浩		
桐越浩			百瀬澄雄		
桑嶋康雄		2.14退任	岩浪登		5.31退任
副島多光生		2.15就任	小嶋延章		6.1就任
古賀崇司		消防吏員	4.1就任		高橋正
川鍋重美	消防団長		岩波岳史		
池田央	副市長		久保稔		
岡田芳典	教育長		明石吉永		
高橋昌弥	指定公共機関、指定地方公共機関の役員または職員	4.1就任	舘盛和		
宮沢文寿		6.30退任	金子典由		
飯島秀樹		7.1就任	原田裕美子		
高山英一			原義人	市職員	
遠藤智志		木村芳夫	4.1就任		

◎は会長

4 消防施設維持管理経費

消火栓の設置

(単位：基)

	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	第8分団	合計
新設数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
撤去数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(歳出 9 消防費)

5 防災行政無線維持管理経費

(1) 固定系

市内126箇所に設置している固定系受信所の機械・設備等の点検を目的として、1日1回（4月～9月は午後5時、10月～3月は午後4時）のチャイム放送を実施した。また、小学生の下校時に合わせ、小学生の見守り放送を行うとともに、臨時放送（火災の発生・鎮火など）を実施した。

(2) 移動系

災害時における情報の伝達・収集に活用した。

6 避難行動要支援者支援対策経費

避難行動要支援者名簿の平常時からの名簿提供の意思確認と名簿の更新を行った。

区 分	登 録 者 数	備 考
避難行動要支援者名簿	災害時	11,811人
	平常時	7,410人

7 消防施設整備経費

備品の購入・配布状況

品 名	区 分	配 布 先	数 量
小型動力ポンプ	更新	第5分団第4部	2台
背負い式散水装置	更新	第3分団第3部以下3部	3台
仮設水槽（3t）	新規	団本部	1基

8 防災行政無線整備経費

固定系防災行政無線の難聴地区対策として、駒木町・長淵・友田町・梅郷・二俣尾・柚木町・富岡・小曾木・黒沢・成木・根ヶ布・東青梅地区の土砂災害警戒区域を対象に簡易受信システムを整備した。

9 避難所施設整備経費

災害時に被災者等の通信を確保するための特設公衆電話の設置工事を、市内10箇所の中学校で実施した。

10 急傾斜地崩壊防止事業経費

急傾斜地崩壊防止工事に当たり、東京都に対し、3地区の負担金を支払った。

（単位：円）

名 称	金 額	市 負 担 率
河辺町1丁目地区急傾斜地崩壊防止工事負担金	8,459,700	10%
長淵1丁目地区急傾斜地崩壊防止工事負担金	4,404,920	
千ヶ瀬町1丁目地区急傾斜地崩壊防止工事負担金	12,490,430	

11 新型コロナウイルス対策地域避難施設環境整備支援事業経費

災害時の自治会館等集会施設を自主的に開設・運営する際に新型コロナウイルス感染症等の感染リスクを軽減するため、環境整備に要する費用として11の自主防災組織に対し総額13,200,000円を補助した。

12 新型コロナウイルス対策避難場所環境整備経費

災害発生時の避難場所または避難所での新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策として、ダンボールパーテーション、パーテーションテント等を購入した。